




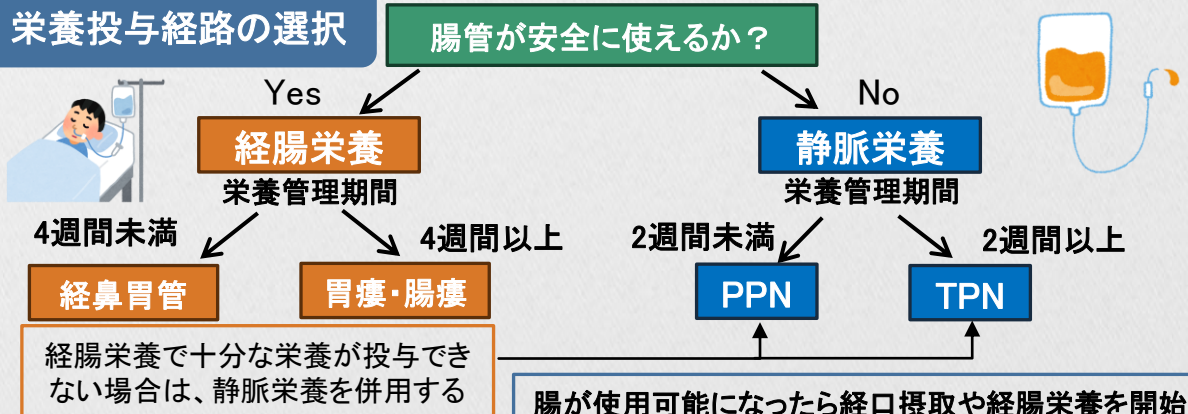
PPNとTPNの違い

静脈栄養は、経口摂取や経腸栄養が不可能な場合や経腸栄養のみでは必要栄養量を投与できない場合に行われます。静脈栄養で投与される栄養素は、糖質、アミノ酸、脂肪、ビタミン、微量元素であり、電解質輸液のみの投与は静脈栄養とは言えません。今回は、PPNとTPNの違いについてまとめました。

| | PPN Peripheral Parenteral Nutrition 末梢静脈栄養 | TPN Total parenteral Nutrition 中心静脈栄養 |
|--------|---|---|
| 投与血管 | 橈側皮静脈、尺側皮静脈、前腕や手背の表在静脈(下肢静脈は血栓、感染のリスクが高いため極力避ける) | 上大静脈(内頸静脈、鎖骨下静脈、上腕静脈からカテーテル留置) 下大静脈(大腿静脈から留置) |
| 特徴 | <ul style="list-style-type: none"> ・低浸透圧 ・補助的な栄養投与 ・短期間の使用 | <ul style="list-style-type: none"> ・高浸透圧 ・糖質、アミノ酸、脂質の三大栄養素とビタミン、微量元素の投与 ・長期間の栄養管理 |
| 投与可能熱量 | 25kcal/kg/日程度まで | 25～35kcal/kg/日程度まで |
| 輸液製剤 | パレプラス® エネフリード®  | エルネオパ® フルカリック® ミキシッド®  |
| 注意点 |  静脈炎、血管痛、事故抜去 | カテーテル関連血流感染症 閉塞、事故抜去 |

*写真 陽進堂ホームページ、大塚製薬工場ホームページより引用

栄養投与経路の選択



*参照-ASPEN Board of Directors and the Clinical Guideline Task Force: Guidelines for the use of parenteral and enteral nutrition in adult and pediatric patients. JPEN J Parenter Enteral Nutr, 26 (1 Suppl) :15A-138SA, 2002

腸が使用可能になったら経口摂取や経腸栄養を開始し、十分栄養が摂取できるまで静脈栄養を併用する

【編集後記】今回は、PPNとTPNの違いについて解説しました。適切な静脈栄養管理には、患者の栄養状態・消化管使用の可否を踏まえて、適切なルートを選択と管理が重要です。今一度、静脈栄養の基本を振り返ってみましょう。 NST委員会 三松(外科)、早出(2B病棟看護師)